

平成29年度 第2回

## 山梨県考古博物館協議会資料

(次 第)

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議 事
  - (1) 平成29年度 考古博物館経過・予定事業について
  - (2) 平成30年度 第36回特別展(予定)について
  - (3) 考古博物館利用状況について
  - (4) 委員提言に対する対応・検討状況について
  - (5) その他
- 4 その他
- 5 閉 会

平成29年11月22日(水)

山梨県立考古博物館  
風土記の丘研修センター

# 資 料 目 次

◇ 平成29年度 考古博物館経過・予定事業について	
1 展示活動 .....	1
2 学習会・講座など .....	2
3 イベント .....	5
4 学芸員実習・職場体験・インターンシップ.....	7
5 古代衣装貸し出し.....	7
6 ボランティアガイドの実施 .....	7
◇ 平成30年度 第36回特別展（予定）について.....	9
◇ 考古博物館利用状況について	
(1) 観覧者数（常設展・特別展） .....	10
(2) 特別展観覧者数 .....	11
(3) 学校関係利用状況 .....	12
(4) 総利用者数 .....	13
◇ 委員提言に対する対応・検討状況について .....	14
◇ 山梨県考古博物館協議会委員名簿 .....	15
◇ 山梨県附属機関の設置に関する条例等（抜粋） .....	16

## ◇ 平成29年度考古博物館経過・予定事業について

### 1 展示活動

#### (1) 第35回特別展

テーマ：『ひつぎのヒミツ—棺から読み解く古墳時代—』

会 期：10月4日（水）～11月23日（木・祝） 開催日数46日

会 場：山梨県立考古博物館

概 要：古墳に埋納された「棺」をテーマに、山梨と各地の出土品を比較展示しながら、古墳時代の葬制と他界観について考える機会とします。古墳において遺体を納める容器である棺は、木棺・石棺・埴輪棺・陶棺など材質で分けられ、さらにこれらは諸形態に分類され、古墳の移り変わりとともに多様な棺が存在します。展示では、これらが埋納された背景について、各地の古墳で発掘された現存する木棺・石棺・陶棺などを様々な副葬品とともに紹介しながら、この時代の人々の死生観・来世観の変遷を紹介しています。

#### (2) 企画展

##### ① 春季企画展『甲府城下町の賑わい』

会 期：4月22日（土）～6月11日（日） 開催日数49日

会 場：考古博物館多目的室

入館者：6,453人

概 要：甲府城を中心とした武家屋敷地などを含む甲府城下町遺跡は、これまで甲府城跡と合わせて70ヶ所以上の地点で発掘調査が行われており、絵図の調査などと併せて、当時の様相が明らかにされつつあります。また、近年では金の精製錬に伴う鍛冶遺構の発見など、新発見資料も報告されています。展示では、近年の調査資料を中心に、近世甲府の賑わいの歴史を紹介しました。

##### ② 夏季企画展「考古博の土偶—縄文王国の土偶大集合—」

会 期：7月15日（土）～8月27日（日） 開催日数38日

会 場：考古博物館多目的室

入館者：4,704人

概 要：考古博物館が所蔵する土偶約500点を一堂に展示しました。一の沢遺跡や酒呑場遺跡（重要文化財）をはじめ、山梨を代表する土偶を展示することにより、土偶の変遷を紹介するとともに、縄文時代の信仰について紹介しました。また、夏休み期間中の開催であることから、会期中は小・中学生を対象に土偶作りやクイズラリー、土偶のイラストを描くなどのイベントを開催しました。

##### ③ 冬季企画展「甲斐市の出土品Ⅱ—竜王・双葉の遺跡—」

会 期：12月9日（土）～1月28日（日） 開催日数36日

会 場：考古博物館多目的室

概 要：28年度の旧敷島町エリアに引き続き、旧竜王町・双葉町エリアの遺跡を紹介します。

- ④ 新年干支展『戌』  
 会 期：1月2日(火)～平成30年1月28日(火) 開催日数19日  
 会 場：考古博物館エントランスホール
- ⑤ 『第15回わたしたちの研究室・研究成果展示会』  
 会 期：2月10日(土)～3月4日(日) 開催日数20日  
 会 場：考古博物館多目的室
- ⑥ 『富士山の日ミニ展示』  
 会 期：2月10日(土)～2月28日(火) 開催日数16日  
 会 場：考古博物館エントランスホール
- ⑦ 『風土記の丘望見展』  
 会 期：3月3日(土)～4月8日(日) 開催日数：3,3日  
 会 場：風土記の丘研修センター・エントランスホール
- ⑧ 『山梨の遺跡発掘展2018』  
 会 期：3月10日(土)～4月8日(日) 開催日数：25日  
 会 場：考古博物館多目的室  
 主 催：山梨県埋蔵文化財センター

## 2 学習会・講座など

### (1) 考古学講座

今年度は「石の文化史」をテーマに開催しました。「石」は、人類にとって身近な素材として、旧石器時代から現代に至るまで、道具・建築用材・儀礼・宗教など、幅広く活用され、バリエーションに富んだ文化を現在に伝えています。最新の考古学成果をもとに、山梨の石文化について考える機会としました。

第1回 6月 3日(土) 「石材の獲得・流通・使用

—旧石器・縄文の生活と石—

講師：山梨県埋蔵文化財センター 柴田 亮平 氏 受講者：48人

第2回 6月24日(土) 「配石遺構と石棒—縄文時代の信仰と石—

講師：北杜市教育委員会 村松 佳幸 氏 受講者：65人

第3回 7月15日(土) 「山梨の石室と積石塚」

講師：山梨県埋蔵文化財センター 熊谷 晋祐 氏 受講者：45人

第4回 8月 5日(土) 「甲府城自慢の石積み技術」

講師：山梨県教育庁学術文化財課 久保田 健太郎 氏

受講者：50人

### (2) 館長講座

萩原三雄館長による「考古学研究の最前線」をテーマとする講演会。日本城郭史や日本鉱山史などを専門とする館長が、最新の考古学の研究成果をわかりやすく解説する講座です。今年度は「戦国大名武田氏の考古学」をテーマに開催しています。

- 第1回 4月22日(土) 「武田信玄と創作された史跡」  
受講者：58人
- 第2回 6月17日(土) 「新府城炎上と武田勝頼」  
受講者：132人
- 第3回 8月12日(土) 「景德院武田勝頼の墓所の発掘」  
受講者：80人
- 第4回 10月14日(土) 「躑躅ヶ崎館(武田氏館)の天守台の謎」  
受講者：85人
- 第5回 12月16日(土) 「武田氏を支えた土豪たちの世界」
- 第6回 2月24日(土) 「武田氏と金山衆」

(3) 縄文問答「なるほど！考古博」

新規開催のミニ講座です。考古博物館のエントランスや展示室で講師が実際に出土品を見せながら解説し、縄文時代のさまざまな疑問に答えていただきました。

- 第1回 5月21日(日) 「探してみよう！！縄文土器の中のタネとムシ」  
講師：山梨県埋蔵文化財センター 中山 誠二 氏 受講者：13人
- 第2回 7月9日(日) 「縄文土器っていいね！」  
講師：考古博物館 野代 幸和 氏 受講者：33人
- 第3回 9月3日(日) 「縄文土器文様の話2」  
講師：山梨県埋蔵文化財センター 今福 利恵 氏 受講者：19人

(4) 特別展記念講演会

第35回特別展『ひつぎのヒミツ—棺から読み解く古墳時代—』の開催を記念した講演です。

- 第1回 10月21日(日) 「古墳時代の木棺」  
講師：奈良県教育委員会文化財保存課 岡林 孝作 氏 受講者：35人
- 第2回 11月 5日(日) 「東日本の古墳と石棺・陶棺」  
講師：東北大学埋蔵文化財調査室 石橋 宏 氏 受講者：45人
- 第3回 11月19日(日) 「棺から読み解く古墳時代」  
講師：兵庫県立考古博物館 和田 晴吾 氏

(5) 縄文王国山梨「縄文座談会」

今年度は、最新の発掘成果をもとに、専門家による縄文トークを楽しんでいただきながら、縄文時代への理解を深めていきます。

- 第1回 会場：韮崎市民俗資料館  
日時：7月23日(日)  
講師：榎原 功一 氏  
「発掘でわかった土器づくり」 受講者：22人

- 第2回 会場：南アルプス市ふるさと文化伝承館  
 日時：7月29日(土)  
 講師：中山 誠二氏  
 「えっ～お汁粉を食べた縄文人?!」 受講者：20人
- 第3回 会場：釈迦堂遺跡博物館  
 日時：9月9日(土)  
 講師：小野 正文氏  
 「縄文時代の始まりと終わり」 受講者：22人

(6) ものづくり教室～チャレンジ博物館～(風土記の丘研修センター)

小中学生親子を対象に、学校の休業日である日曜日を利用し、体験学習会を開催。考古学を学ぶ楽しさとももの作り出すよろこびを経験できる企画。

- 第1回 4月16日(日) 「豪族勾玉づくり・  
 古代衣装で豪族なりきり体験にチャレンジ」  
 参加者：44人
- 第2回 5月21日(日) 「江戸時代の古銭づくりにチャレンジ」  
 参加者：42人
- 第3回 6月11日(日) 「縄文時代のかごづくりにチャレンジ」  
 参加者：23人
- 第4回 7月30日(日) 「弥生時代の銅剣形ペーパーナイフ  
 づくりにチャレンジ」  
 参加者：30人
- 第5回 8月13日(日) 「縄文時代の石製耳飾りづくりにチャレンジ」  
 参加者：27人
- 第6回 9月10日(日) 「はにわづくりにチャレンジ」  
 参加者：33人
- 第7回 10月 8日(日)・9日(月) 「石包丁づくり・  
 古代衣装で収穫体験」  
 参加者：33人
- 第8回 11月 5日(日) 「須恵器づくりにチャレンジ」  
 参加者：27人
- 第9回 12月 3日(日) 「干支の土鈴づくりにチャレンジ」
- 第10回 1月14日(日)・21日(日)・2月4日(日)  
 「縄文土器づくりにチャレンジ」
- 第11回 2月18日(日) 「私の火起こし機づくり・  
 火起こし体験にチャレンジ」
- 第12回 3月18日(日) 「縄文土偶づくりにチャレンジ」

(7) ものづくり教室～原始古代の技に学ぶ～(風土記の丘研修センター)

高校生以上の一般を対象に、原始古代のすぐれた工芸技術を体験学習する企画。

- 第1回 4月1日(土)・2日(日) 「石膏で青銅鏡作り体験」  
 参加者：29人
- 第2回 5月13日(土) 「琥珀の勾玉作り体験」

- 参加者：9人
- 第3回 5月20日(土)・6月3日 「陶器作り体験」
- 参加者：21人
- 第4回 7月9日(日)・22日(土) 「青銅器・銅鐸作り体験」
- 参加者：10人
- 第5回 8月6日(土)・19日(土) 「トンボ玉作り教室」
- 参加者：20人
- 第6回 9月3日(日)・23日(土) 「環頭大刀飾りキーホルダー作り体験」
- 参加者：9人
- 第7回 10月29日(日)・11月4日(土) 「須恵器作り教室」
- 参加者：17人
- 第8回 12月10日(日)・16日(土) 「青銅鏡形チョコレート作り」
- 第9回 1月13日(土)・20日(土)・2月4日(日) 「縄文土器作り体験」
- 第10回 2月3日(土)・11日(日) 「青銅鏡形チョコレート作り」
- 第11回 3月3日(土) 「草木染め体験」
- 第12回 3月11日(日) 「土偶・古墳形クッキー作り体験」

#### (8) 史跡文化財セミナー

一般の方を対象として、山梨県内の史跡を巡り、郷土の歴史や文化に対する興味・関心、理解を深めていただく講座です。

- 第70回 5月14日(日) 「塩山下小田原上条集落を歩く」
- 参加者：33人
- 第71回 7月30日(日) 「芦川の里を歩く」
- 参加者：32人
- 第72回 3月11日(日) 「大善寺周辺と勝沼宿を歩く」

### 3 イベント

#### (1) こどもまつり For 考古博物館 (公園管理者と共催)

5月3日(水)・4日(木) 考古博物館と周辺エリア

参加者：3,649人

火起こし体験、古代食試食、狩猟体験や史跡ウォークラリーなど考古学や風土記の丘に親しんでもらうため、毎年5月の連休期間中に開催していますが、今年度は改修工事中だったため、考古博物館を中心に開催しました。

#### (2) 秋のふれあい・第29回風土記の丘こどもまつり (公園管理者と共催)

10月15日(日) 風土記の丘研修センターと周辺エリア

参加者：546人

毎年秋に開催している「秋のふれあいまつり」と「風土記の丘こどもまつり」を合わせて開催しました。

(3) 考古博物館エントランスホールでのミニイベント

- ① 4月30日(日) 『甲府城の瓦で拓本しおりに作ろう』

参加者：22人

- ② 11月12日(日) 『風土記の丘探検隊』

- ③ 11月20日(月) 『県民の日イベント』

- ④ 1月3日(水) 『お正月イベント』

- ⑤ 2月25日(日) 『富士山の日関連イベント』

- ⑥ 3月4日(日) 『考古博物館 de 春まつり』

(4) 風土記の丘研修センターでのイベント

- ① 6月24日(土)～8月27日(日) 『風土記の丘で七夕飾り』

(公園管理者と共催)

参加者：約200人

- ② 6月25日(日) 『山梨の七夕人形をつくろう』

参加者：27人

- ③ 9月2日(土) 『方形周溝墓で星を見る会』 (公園管理者と共催)

参加者：44人

- ④ 11月23日(木・祝) 『落ち葉で焼きいも』 (公園管理者と共催)

- ⑤ 1月14日(月) 『古代米でもちつき』 (公園管理者と共催)

(5) 夏休みスタンプラリー

7月15日(土)～8月27日(日)

スタンプブックを持った入館者で希望者がアクセサリ作り体験などをする夏休みの企画です。

- ① 『とんぼ玉をつくろう!』  
② 『勾玉・大珠をつくろう!』  
③ 『プラバン・ストラップをつくろう!』  
④ 『青銅鏡をつくろう!』  
⑤ 『イロイロ!?土偶づくり』  
⑥ 『ミニミニ☆発掘体験』  
⑦ 『古銭一分銀』『古銭一分銀枝銭』

①～⑦の参加者合計：549人

- ⑧ 『キーワードクイズ』

参加者：734人

(6) 「夏休み自由研究プロジェクト」への参加

県立博物館の呼びかけによる事業への参加。

7月17日(月・祝) アイメッセ山梨(甲府市)

参加者：130人

(7) 第15回わたしたちの研究室表彰式・発表会  
2月10日(土) 考古博物館エントランスホール

(8) 縄文王国山梨

「Jomon FES 2017～縄文まつり～」

日時：10月21日(土) 11:00～17:00

会場：甲府駅北口よっちゃばれ広場

参加者：1523人

(9) 原始・古代の技術体験学習（風土記の丘研修センター事業）

（10月末現在）

①火起こし体験

参加者：5305人

②勾玉作り

参加者：2599人

#### 4 学芸員実習・職場体験・インターンシップ

高校・大学生等の就職先選定に先立つ職場実習であるインターンシップ、主に中学生による職場体験、大学生の学芸員資格取得のための学芸員実習は4名を受け入れた。

学芸員実習	8月1日～11日	明治大学	1人
		川村学園女子大学	1人
		大正大学	1人
		駒澤大学	1人
職場体験	5月11日	西桂中2年生	5人
	7月5日・6日	竜王中2年生	2人
	7月25日～27日	玉穂中2年生	3人
	8月2日・3日	城南中2年生	3人
	8月3日・4日	笛南中2年生	4人
	8月8日・9日	上条中2年生	1人
インターンシップ	10月12日	甲府一高3年生	1人

#### 5 古代衣装貸し出し

弥生～古墳時代の貫頭衣、古墳時代の豪族の衣服である胡服や巫女の服、古墳～奈良時代の女官や官吏の服を貸し出し、学校教育やイベントでの活用を進めています。

5月9日(火)～6月1日(木) あげぼの支援学校

合計：1件

#### 6 ボランティアガイドの実施

考古博物館協力員に研修を受けていただき、ボランティアガイドとして来館者の展示解説を実施。総勢15名で活動中。

4月 2日間 (延べ4名 ; 開館日数26日)  
5月 14日間 (延べ18名 ; 開館日数26日)  
6月 3日間 (延べ6名 ; 開館日数26日)  
7月 13日間 (延べ19名 ; 開館日数26日)  
8月 19日間 (延べ14名 ; 開館日数28日)  
9月 8日間 (延べ8名 ; 開館日数21日)  
10月 16日間 (延べ18名 ; 開館日数25日)

## ◇ 平成30年度 第36回特別展（予定）について

テーマ：『古代アンデス文明展』

会 期：平成30年5月19日（土）～7月16日（月・祝） 51日間

会 場：山梨県立考古博物館

概 要：古代アンデス文明は、南米大陸の太平洋岸、現在のペルー、ボリビア、アルゼンチンとチリ北部にあたる地域に栄えました。紀元前13,000年から16世紀のスペイン人による征服まで、変化に富んだ自然環境の中で独自の発展を遂げ、現在でも数多くの謎が残されています。

展示では、カラル、チャビン、ナスカ、モチェ、ティワナク、ワリ、シカン、チムー、インカという9つの文化を取り上げ、アンデス文明が長い年月の間にどのように発達し、何を成し遂げ、どのような遺産を後世に残したのかについて、考古学、人類学それぞれの視点から紹介します。

考古博物館観覧者数 (常設展・特別展)

平成29年10月末日現在 (単位:人)

年度	開館日数	常 設 展										特別展	合計 (常設・特別)	累 計			
		個人	団 体	割引(物卜券・宿泊等)	旅行社・一泊	旅行会社・一泊	年間パス	高齢者 身障者	土曜日 (小・中・高)	教育課程	招待者				計		
57	115	12,017	3,412	6,885	588								4,130	3,705	30,687	30,687	
58	295	16,957	6,423	10,948	1,742								8,744	3,981	48,795	87,877	
59	298	14,282	4,988	6,329	3,278								9,327	2,540	40,722	133,838	
60	298	12,679	4,431	5,209	3,116								7,693	2,660	35,628	178,481	
61	302	14,667	4,154	4,370	3,651								7,471	3,793	38,106	221,601	
62	298	16,066	4,588	4,760	1,951								8,957	2,558	38,880	263,998	
63	296	15,822	4,522	3,014	4,667								7,613	3,916	39,554	308,675	
1	299	16,349	4,813	5,059	6,332								7,147	2,982	42,682	356,982	
2	301	17,777	5,123	4,691	6,700								10,504	2,807	47,602	411,181	
3	300	15,775	4,422	4,538	7,541								8,975	3,684	44,935	461,905	
4	296	14,329	3,788	4,215	8,046								6,807	3,610	40,795	508,874	
5	289	13,272	3,865	3,636	8,211								8,164	3,492	40,640	554,105	
6	294	11,759	3,153	1,764	7,216							48	7,388	3,708	35,036	595,427	
7	291	12,519	2,749	1,548	5,076							11,230	6,845	3,573	47,982	733,471	
8	283	9,079	2,055	1,426	6,089							3,455	4,908	2,910	30,950	82,904	
9	291	7,470	1,795	1,073	5,594							2,633	4,425	2,442	25,575	813,674	
10	290	7,057	1,566	556	5,410							3,596	4,166	2,283	25,080	851,919	
11	288	6,283	1,705	521	4,208							2,339	4,409	1,839	21,636	880,367	
12	288	5,616	1,459	797	2,958							3,201	3,919	1,877	20,094	909,688	
13	292	5,717	1,560	800	2,271							2,517	260	3,683	1,191	17,989	933,712
14	289	5,423	1,398	396	2,599							2,670	3,397	1,428	17,879	24,252	957,964
15	290	4,444	1,312	479	2,379							2,887	3,455	1,065	16,602	982,693	
16	298	4,377	1,141	557	1,822							2,397	3,519	1,202	15,346	1,003,103	
17	296	4,432	1,105	307	2,874							3,265	3,093	1,039	16,555	1,024,812	
18	300	4,876	1,222	326	3,543	32	5				35	2,844	3,145	1,863	18,428	1,047,853	
19	301	17,512	7,004	346	3,482	287	30	38	78	8	608	11,546	4,747	2,070	50,887	1,149,981	
20	298	4,548	2,187	229	4,276	1,098	158	17	63	261	261	2,944	3,919	2,268	22,493	1,179,023	
21	290	4,537	2,524	212	3,854	938	69	14	43	271	271	3,049	3,553	2,429	21,847	1,205,938	
22	300	3,858	1,958	305	4,128	716	68		78	270	270	2,562	3,798	2,433	20,570	1,230,837	
23	299	3,768	2,073	202	5,167	1,176	64		140	254	254	2,948	4,008	3,022	23,659	1,261,269	
24	296	4,360	6,884	85	5,056	16,900	618		133	825	825	21,177	3,699	3,055	64,356	1,390,490	
25	293	3,833	3,798	186	4,168	724	55		52	274	274	3,343	3,286	2,560	23,125	1,420,160	
26	268	4,333	8,247	131		422			11	260	260	3,019	3,930	2,874	23,227	1,448,404	
27	297	4,669	8,202	51		998				246	246	3,889	3,653	3,014	24,722	1,479,071	
28	297	4,583	6,877	110		536			4	172	172	3,728	3,704	2,657	22,371	1,507,486	
29	179	3,316	6,260	61		382				117	117	3,126	2,570	1,857	17,689	1,527,742	
計	10,295	328,361	132,743	76,122	137,940	24,209	1,067	136	535	3,593	3,593	104,413	192,301	94,387	1,113,104	1,527,742	

# 特別展 観覧者数

平成29年10月末日現在 (単位:人)

年度	開催日数	個人		団体		割引制度(小学生・中学生・高校生・大学生・一般)	前売券	旅行会社クーポン	年パスポート	高齢者身障者	土曜日(小・中・高)	教育課程	招待者	計	1日平均		内容
		大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高										回	平均	
58	46	2,807	723	1,405	215							1,800	1,445	8,395	183	1	土偶
59	35	1,840	308	926	26							1,194	945	5,239	150	2	縄文時代の酒道具
60	37	1,362	161	832	36							785	839	4,015	109	3	山梨の中世陶磁
61	56	3,232	520	1,065	8							2,585	2,604	10,014	179	4	古代甲斐国と篠内王権
62	29	1,461	274	317	28							571	866	3,517	121	5	古代官道と甲斐の文化
63	28	1,924	242	359	24							1,008	1,566	5,123	183	6	古代の装身具
1	31	1,098	264	616	316							2,522	809	5,625	181	7	一粒の粟展
2	36	1,503	242	448	81							3,549	774	6,597	183	8	古墳時代が聞こえる
3	36	1,100	199	350	3							3,318	819	5,789	161	9	縄文土器その心象世界
4	36	2,263	344	414	115							1,903	1,135	6,174	172	10	天下人の時代
5	35	840	101	231								2,446	973	4,591	131	11	山梨の経塚
6	36	2,414	534	96								1,947	1,295	6,286	175	12	古墳時代の甲冑
7	44	55,623	9,554	1,943	576					10,045	3,765	4,273	4,303	90,082	2,047	13	黄金の都シカンの発掘展
8	32	7,999	1,432	259	219					982	608	2,140	420	14,059	439	-	ホアンデルタル人の復活展
9	19	1,268	178	92						583	125		2,178	4,424	233	14	新発見考古学展
10	33	1,683	167	189						587	62	737	1,770	5,195	157	15	韓国・忠清北道の古代文化展
11	39	1,985	394	166	457					1,711	208	1,948	2,633	13,165	289	16	遙かなるエジプト展
12	39	2,842	383	179	173					611	87	1,634	1,478	6,812	175	17	縄文の旅
13	44	1,555	309	205	205					1,548	94	1,126	2,882	9,227	237	18	中国四川省古代文物展
14	38	1,884	449	274	89					721	92	1,913	1,035	6,035	137	19	黄金の輝き
15	38	1,965	133	126						737	142	1,423	1,375	6,373	168	20	技と美の誕生
16	46	1,052	116	285	14					1,257	145	2,227	2,274	8,127	214	21	大トルコ展
17	58	942	167	206	234					615	81	1,745	1,156	5,064	110	22	縄文の女神展
18	51	993	191	115	42				20	828	109	1,805	863	5,154	89	23	山の民と海の民
19	52	12,958	2,908	498	355			18	506	802	83	1,546	812	4,613	90	24	甲府盆地から見たヤマト
20	55	647	428	164	592				126	9,468	2,507	2,035	729	51,241	985	25	世界遺産ナスラ展
21	51	605	420	39	351			14	116	874	90	1,628	905	6,549	119	26	埋められた財富
22	51	453	236	40	390				112	667	68	748	1,128	5,068	99	27	卑弥呼時代の黄金世界
23	50	810	338	92	1,124				605	652	44	961	751	4,329	85	28	発掘された女性の系譜
24	50	12,437	4,782	193	999				111	899	102	1,069	1,154	6,773	135	29	縄文土器名室展
25	55	563	1,504	104	674				85	18,095	1,309	1,474	2,404	64,865	1,237	30	インカ帝国展
26	44	672	1,172	23	363				90	708	82	973	1,103	6,545	119	31	食いしんぼうの縄文人
27	45	927	1,039	83	956				102	586		886	1,225	5,017	114	32	掘り起こされた音の形
28	50	1,063	1,542		478				81	805		923	1,110	5,945	132	33	縄文の美
29	25	107	392		336				44	964		943	973	6,044	121	34	よみがえる武士の魂
										624		655	409	2,567	103	35	ひつぎのヒミツ

# 学校関係利用状況

平成29年10月末日現在 (単位:校、人)

年度	県内												県外												合計	
	小学校			中学校			高校			計			小学校			中学校			高校			計				
	校数	人数	人数	校数	人数	人数	校数	人数	人数	校数	人数	人数	校数	人数	人数	校数	人数	人数	校数	人数	人数	校数	人数	人数		
7	93	5,814	15	683	7	348	115	6,845	53	3,999	12	1,077	2	173	67	5,249	182	12,094								
8	67	4,353	12	515	2	40	81	4,908	62	4,384	12	1,062	2	122	76	5,568	157	10,476								
9	53	3,437	10	474	5	214	68	4,125	67	4,524	12	1,118	1	56	80	5,698	148	9,823								
10	61	3,723	9	397	1	46	71	4,166	46	3,213	12	1,316	4	855	62	5,384	133	9,550								
11	60	3,723	11	577	4	109	75	4,409	45	3,109	9	907	1	120	55	4,136	130	8,545								
12	57	2,987	15	659	9	273	81	3,919	38	2,387	5	465			43	2,852	124	6,771								
13	58	3,059	19	285	3	339	80	3,683	26	1,681	7	540			33	2,221	113	5,904								
14	52	2,781	15	457	5	159	72	3,397	33	1,934	7	628			40	2,562	112	5,959								
15	68	3,143	8	234	3	88	79	3,465	31	1,678	8	635	1	81	40	2,394	119	5,859								
16	56	2,980	13	323	4	216	73	3,519	25	1,551	2	140	1	29	28	1,720	101	5,239								
17	51	2,797	15	275	1	21	67	3,093	32	2,325	5	345	2	69	39	2,739	106	5,832								
18	54	2,976	9	162	1	7	64	3,145	37	2,818	10	595			47	3,413	111	6,558								
19	80	3,704	22	937	6	106	108	4,747	44	3,149	5	474			49	3,623	157	8,370								
20	66	3,341	12	402	1	176	79	3,919	46	3,335	12	898			58	4,233	137	8,152								
21	65	2,950	16	539	5	64	86	3,553	42	2,947	11	919	1	45	54	3,911	140	7,464								
22	58	3,075	12	568	6	155	76	3,798	48	3,270	12	1,073			60	4,343	136	8,141								
23	63	3,315	13	467	6	226	82	4,008	64	4,694	8	922			72	5,616	154	9,624								
24	60	2,985	12	532	6	182	78	3,699	58	4,029	12	1,008	1	72	71	5,109	149	8,808								
25	57	2,705	19	545	1	36	77	3,286	56	3,579	11	901			67	4,480	144	7,766								
26	65	2,989	17	747	4	194	86	3,930	53	3,654	9	840			62	4,494	148	8,424								
27	62	3,026	14	361	5	266	81	3,653	58	4,231	11	804	1	29	70	5,064	151	8,717								
28	63	2,841	16	767	2	96	81	3,704	48	3,089	12	815	1	5	61	3,909	142	7,613								
29	51	2,062	13	412	2	96	66	2,570	48	3,297	8	697			56	3,994	122	6,564								
計	1,686	93,825	343	13,927	96	4,148	2,125	111,900	1,264	89,699	251	22,107	51	3,486	1,566	115,292	3,691	227,192								

(参考) H28年10月末現在

28	52	2,338	15	725	1	78	68	3,141	48	3,089	11	812			59	3,901	127	7,042
----	----	-------	----	-----	---	----	----	-------	----	-------	----	-----	--	--	----	-------	-----	-------

# 考古博物館 総利用者数

平成29年10月末日現在 (単位:人)

項目	26年度	27年度	28年度	29年度	増減		事業内容
					対H28 10月末比	H26~28平均 10月末比	
常設展 観覧者数	23,227	24,722	22,371	17,689	10.2%	0.4%	
特別展 観覧者数	5,017	5,945	6,044	2,567	△ 14.5%	1.8%	H26:10.8~11.24 H27:10.6~11.23 H28:9.28~11.23 H29:10.4~11.23
企画展 観覧者数	14,075	13,076	13,047	11,157	18.8%	3.2%	春季・夏季・冬季企画展、わたしたちの研究室、富士山の日ミニ展示、山梨の遺跡展等
主催事業 参加者数	22,676	18,132	23,591	14,183	△ 26.3%	△ 20.9%	
講座等	676	760	572	728			史跡文化財セミナー、考古学講座、館長講座、縄文問答等
ものづくり教室	459	484	572	418			原始古代の技に学ぶ、チャレンジ博物館
体験学習	8,737	8,777	8,403	8,096			勾玉づくり、火起こし、その他(土鈴、縄布、青銅鏡等)
イベント等	10,898	7,132	12,557	3,846			夏休み自由研究プロジェクト(アイマッセ)、夏休みスタンプラリー、縄文王国関連イベント、県民の日イベント、古代のもちつき、わたしたちの研究室発表会、考古博物館春まつり等
風土記の丘子どもまつり	1,906	999	1,487	1,095			(GW期間中2日間開催)
研修センター 利用者数	1,736	2,343	2,210	534	※ △ 34.2%	※ △ 16.5%	
風土記の丘望見展観覧者数	119	522	737				
施設利用	1,617	1,821	1,473	534			講堂、研修室 【別掲】テニスコート利用者数 H26:2,054、H27:1,548、H28:2,967、H29:1,507
総利用者数	66,731	64,218	67,263	46,130	※ △ 6.2%	※ △ 7.2%	

※別掲としたテニスコート利用者数を含む増減

委員提言に対する対応・検討状況について

No.	委員提言概要 (H29.7.26)	事務局回答 (H29.7.26) / 対応・検討状況
1	議論が深まるよう、協議会資料は当日ではなく、事前に委員へ配布すること。	・次回以降、事前配布を行う。
2	考古学という古いものを古いまま展示するのではなく、今の人たちが何に魅力を感じるか、考えながら展示等を行うこと。	・本来の機能及び用途に着目して解説を行うとともに、展示に係るアンケートを実施し展示方法を工夫する。 ・また、イベントについては「青銅器型ヨコ作り」などが成功しており、現代と考古学を結びつけた内容を検討する。
3	食の流行などその時代の素材を考慮しながらイベントを実施すること。	・におい・味・色などの感性に着目した、当時の味付けを考えさせるイベントの実施を検討する。
4	展示等について英語表記は対応しているのか。	・英語版のパンフレットは既に作成しており、今後は韓国語・中国語にも対応したパンフレット作成を検討する。
5	中生からパンフレットや展示の英訳を公募してはどうか。	・考古学専門用語は専門性は高く、実施は困難。
6	様々なイベントを実施しているものの、一般県民に周知されていない状況。他館を参考にSNS (Facebook, Twitter) をうまく活用する方法を模索してはどうか。	・公式Facebook、Twitter (館内のイベント情報等を発信) を年内に行う。
7	展示会や発刊物があれば、他館からお知らせがあるもの、考古博物館からははない。情報の発信力が不足しているのでは。	・特別展は例年、招待状を協議会委員へ送付。 ・各種イベントは協議会当日にチラシ等を配布しているが、今後は連日配布を行う。
8	企画展の題名は重要。題名に形容詞を使用してはどうか。(例: お肌のキレイな縄文土器)	・館長講演では題名に「武田信玄」を取り入れて、受講者数が増加。 ・展示の良さを引き出すために魅力的な題名を検討する。
9	イベント・講座・体験などに単位制を導入してはどうか。	・単位制度認定の効果を検証し、仕組等について検討する。
10	学校長の発言は非常に大きな力を持つ。各学年の担任を活用するなど、来年度のイベントを伝えてもらうと学校としては予定を組みやすい。	・学校教育との連携は、当館の主要なコンセプトのひとつ。 ・学校関連メニューのPRや情報提供を継続的に取り組む。
11	土器に触れたりするような体験型のイベントを増やしてはどうか。他館との関連性を持って協力しながら運営してほしい。	・一般対象の「原始古代の技に学ぶ」、小・中学生親子対象の「チャレンジ博物館」、特別展、企画関連イベントで実施。 ・今後、実物に触れる機会(イベント)の増加を図る。
12	出前事業について、(埋蔵文化財センター)各担当者が何を担当しているか、リスト化してほしい。	・事業内容は埋蔵文化財センターのHPで確認可能。 ・担当者については、問い合わせで頂きたい。
13	展示が小中学校生には難しいと感じる。展示物の数を減らすなど、時代のポイントをわかりやすく説明してはどうか。印象に残る展示方法を検討すること。	・当館の展示室の面積が小さいため、どうしても詰め込みが印象を与えてしまう。 ・展示物は沢山あれば良いというわけではないが、少なすぎても観覧者に内容が伝わらない。 ・今後、工夫しながらわかりやすい展示を検討する。
14	県内と県外の来館者数が1:1という状況は改善が必要。小中学生の印象に残る常設展を検討すること。	・来館者数の少ない小中学校への訪問活動を強化するとともに、県内の館を巡るツアーなどを企画し、県内小中学生の定着を図る。
15	一部の展示に「歴史書」があり、わかりやすい。各時代の目玉になるものについて、「歴史書」を作成すること。	・本館のキャラクター「いっちゃん」、他の重要文化財及び弥生時代以降についても解説パネルの作成を行う。
16	レブリカに興味を持たない子どもも多く、実物を見る体験・感動を伝えてほしい。	・東京国立博物館(以下「東博」という。)では平成30年度より「収蔵品貸与促進事業」を予定しており、東博にある本物の展示が可能となる。 ・輸送に係る費用等は東博負担であり、活用を検討中。
17	入り口が狭い。館内のぎやかさに比べて外の静けさが残念。入りやすく、わくわくするようなエントランスの雰囲気作りを検討すること。 ・10を修りてすぐに買える大きな看板が有効に使える。目を引くような宣伝・イベントのあるキヤッチコピーを考えてほしい。 ・考古博物館の玄関を示すモニュメントなどの設置を検討してほしい。	・考古博物館の存在を認識してもらいたいため、前庭や駐車場入口等に考古関連のイラスト(土偶・埴輪など)を用いたフラッグ又は看板の設置を行う。
18	学芸員は研究紀要を執筆しているのか。執筆しているのであれば公開してほしい。県立博物館はHPからダウンロードが可能。	・学芸員は定期的に論文を執筆。 ・また、奈良文化財研究所の「全国遺跡報告総覧」から平成26年以前の報告書や研究紀要のダウンロードが可能。 ・平成27年以降については順次登録を行う。

# 山梨県考古博物館協議会委員名簿

(任期 平成二十八年十月二十三日～平成三十年十月二十二日)

区分	役職等	氏名	出身分野 (勤務先等)
委嘱	(株)富士レークホテル取締役	井出薫子	社会教育関係
委嘱	山梨県旅館ホテル生活衛生同業組合顧問	笹本森雄	社会教育関係
委嘱	(株)タンザワ代表取締役会長	丹沢良治	社会教育関係
委嘱	NHK甲府放送局局長	辻村和人	社会教育関係
委嘱	甲府市男女共同参画 推進委員会委員	中村京子	社会教育関係
委嘱	山梨県市町村教育委員会 連合会副会長	堀内正基	社会教育関係 (北杜市教育委員会教育長)
委嘱	山梨県PTA協議会 親子安全会・扶助会代表	前田友也	家庭教育関係
委嘱	山梨郷土研究会常任理事	石川博	学識経験者 (駿台甲府小学校・中学校・ 高等学校指導監)
委嘱	山梨県考古学協会会長	田代孝	学識経験者
委嘱	山梨県立考古博物館協力会会長	長澤宏昌	学識経験者
委嘱	国立大学法人東京大学准教授	堀内秀樹	学識経験者
委嘱	甲府昭和高等学校非常勤講師	古屋美代	公募
委嘱	在家庭	渡邊寛孝	公募
任命	山梨県公立小中学校長会	小林千澄	学校教育関係 (笛吹市立境川小学校校長)
任命	山梨県高等学校長協会	丹沢公彦	学校教育関係 (県立市川高等学校校長)

(平成二十九年十一月現在)

出身分野別五十音順

# 山梨県附属機関の設置に関する条例(抜粋)

## (趣旨)

第1条 この条例は、法令又は他の条例に別に定めのあるものを除くほか、地方自治法第138条の4第3項に規定する附属機関に関し、必要な事項を定めるものとする。

## (附属機関の設置及び担当事務)

### 第2条

2 教育委員会の附属機関として、次に掲げる機関を設置する。

(略)

山梨県立美術館協議会

山梨県考古博物館協議会

山梨県地方産業教育審議会

山梨県文学館協議会

3 第2項の規定により設置される附属機関の担任する事務は、別表第1の担任事務欄の掲げるとおりとする。

## (組織)

第4条 附属機関は、別表第1、別表第2及び別表第3の委員の定数欄に掲げる数の委員で組織する。

2 委員は、別表第1、別表第2及び別表第3の委員要件欄に掲げる者のうちから、知事(教育委員会の附属機関にあっては、教育委員会。以下同じ。)が任命し、又は委嘱する。

3 委員の任期は、別表第1、別表第2及び別表第3の委員の任期欄に掲げるとおりとする。

## (会長等)

第5条 附属機関に、規則で定めるところにより、会長又は委員長(以下「会長」と総称する。)及び副会長又は副委員長(以下「副会長」と総称する。)を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。

3 会長は、会務を総理し、附属機関を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

5 副会長が置かれていない附属機関にあっては、会長に事故あるときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務を代理する。

## (会議)

第6条 附属機関の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は、規則で定める場合を除くほか、委員の2分の1以上が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

## (委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、附属機関の担任事務、組織及び運営等に関し必要な事項は、規則で定める。

### 別表第1(第2条、第4条関係)

#### 2 教育委員会の附属機関

附属機関	山梨県考古博物館協議会
担任事務	博物館法第20条第2項の規定による山梨県立考古博物館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務
委員の定数	15人以内
委員の要件	1 学校教育の関係者 2 社会教育の関係者 3 家庭教育の向上に資する活動を行う者 4 学識経験のある者
委員の任期	2年